

特定非営利活動法人  
気象キャスターネットワーク

活動報告書

2010年



2011年2月19日 作成

NPO法人 気象キャスターネットワーク

〒110 - 0002

東京都台東区上野桜木1 - 14 - 21 高遠レジデンス上野桜木202号

TEL: 03 - 5832 - 9401 FAX: 03 - 5832 - 9402 MAIL: info@weathercaster.jp

# 目 次

---

---

1 . 挨拶.....	2
2 . 2010 年の動き.....	2
3 . 2010 年の活動.....	4
(1) 出前授業活動.....	4
(2) イベント活動.....	12
(3) 教材作成 .....	24
(4) 気象教育活動.....	25
(5) 講座・研修会・見学会 .....	26
(6) 会員による講演活動.....	27
4 . 2011 年の活動予定.....	28

# 1. 挨拶



2004年に会員数10数人でスタートした気象キャスターネットワークも丸7年を経て、会員数が181名に増え、まさに「ネットワーク」という名が相応しい会に成長致しました。これも、会員の皆様をはじめ、企業や関係機関の皆様のご支援ご尽力の賜物と大変感謝しております。心よりお礼申し上げます。当会は2010年度も地球温暖化防止の環境教育に力を入れて取り組み、この7年間で実施した出前授業の数は2500校を超えました。「地球環境大賞」(フジサンケイグループ主催)という名誉ある賞も頂き、当会の環境教育は着実に評価を高め、広く社会に認知されつつあります。また、ここ数年は、当会講座の受講生から新たな気象キャスターが次々に誕生し、発足当初からの目的であった「気象キャスターの育成」という部分におきましても、目標を達成することが出来ました。

発足から8年目を迎える今年も、当会は、気象キャスターならではの社会貢献を続け、更には新たな活動領域をも広げていきたいと思っています。今後とも皆様のご支援ご協力を宜しくお願い致します。

# 2. 2010年の動き

## 会員数の増加

2010年12月末の会員数は正会員120名、一般会員57名、賛助会員1名、名誉会員3名です。この1年で36名の方に新規に会員になっていただきました。全国の多くの会員の皆様にご参加いただいているパワーとネットワークを生かせるように、2011年も一層活動の幅を広げていきたいと考えております。皆様からもご要望や企画のご提案などがございましたら、お気軽に事務局へご連絡ください。



## 2010年定期総会

2010年2月20日、気象キャスターネットワーク2010年定期総会が行われました。会員45名、一般会員6名、計51名の皆様にご出席いただきました。

## 「チャレンジ25」キャンペーン

2010年1月14日に地球温暖化防止のための国民運動「チャレンジ25キャンペーン」キックオフ・イベント（主催：内閣官房・環境省）が総理官邸で行われ、各局の気象キャスターが温暖化の実態などを伝える「チャレンジ25キャンペーン」メッセンジャーに任命されました。小沢環境大臣から直接「応援団」のタスキを手渡され、総理官邸で行われたイベントにも参加しました。



## 地球環境大賞「文部科学大臣賞」受賞

シャープ株式会社と協働で実施している小学校環境教育が、第19回地球環境大賞「文部科学大臣賞」を受賞しました。2006年から全国の小学校で授業を実施し、年間500校、累計では10万人の子ども達に地球温暖化についての環境教育を行ってきたことを評価していただきました。4月8日、第19回地球環境大賞の授賞式が秋篠宮殿下、妃殿下のご臨席のもと、東京・明治記念館で盛大に開かれ、シャープ株式会社 社長 片山幹雄氏と当会の藤森涼子代表が、活動に参加してくださった皆様を代表して表彰を受けました。



## 企業フィランソロピー大賞・特別賞をシャープ株式会社が受賞

第8回「企業フィランソロピー大賞」の特別賞「未来への環境リレー賞」をシャープ株式会社が受賞しました。当会と協働で実施している小学校環境教育を評価していただきました。

## 3. 2010年の活動

### (1) 出前授業活動

2010年の出前授業活動には、シャープ株式会社・日産自動車株式会社・大塚製薬株式会社からの協賛、神奈川大学や環境省からの委託、日本財団からの助成をいただき、一年間に合わせて657校の小学校で出前授業を行いました。

#### 2010年に実施した出前授業 (2010年1月～12月の実施数)

シャープ株式会社協働による学校環境教育	579校 (2010年度 518校見込)
日産自動車株式会社協働による学校環境教育	38校 (2010年度 39校見込)
大塚製薬株式会社協働による紫外線熱中症予防授業	8校 (13回)
神奈川大学委託「環境教育の効果」検証調査のための温暖化出前授業	10校
日本財団助成事業 海の安全・環境出前授業	12校
環境省「チャレンジ25コンテスト」入選校への出前授業	5校 (2010年度 8校)

### シャープ株式会社協働による学校環境教育

#### 累計受講生徒数10万人、実施校2000校を突破

2010年もシャープ株式会社協働による学校環境教育を579校の小学校で行いました。1月には、2006年10月に環境教育を開始して以来の累計受講生徒数が10万人を超えました。また11月には、累計実施校が2000校に到達しました。今後も子どもたちが地球環境保護に関心を持つ機会として継続して取り組んでいきます。



大阪府堺市で10万人突破記念授業を行いました



東京都板橋区で2000校到達記念授業を行いました

## アメリカ気象学会で活動紹介

1月18日、アトランタで行われたアメリカ気象学会第90回大会で、当会の登内道彦理事がシャープ株式会社協働小学校環境教育について講演発表を行いました。タイトルは「小学校において地球温暖化を児童と考えるアプローチ」(An Approach to Thinking about Global Warming for Students in Elementary Schools)で、授業のスライド紹介では写真に収めている人がいたほか、「地球が熱を出しちゃった」スライドでは会場に笑いも起きました。アメリカ気象学会の公式ブログにも大きく取り上げられ、「太平洋の向こうのユニークな成功例」と評価されました。

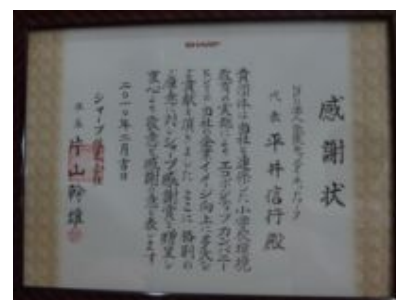


## 地球環境大賞、フィランソロピー大賞 受賞

シャープ株式会社と協働で実施している小学校環境教育が、第19回地球環境大賞「文部科学大臣賞」を受賞しました。またシャープ株式会社は、第8回「企業フィランソロピー大賞」の特別賞「未来への環境リレー賞」も受賞しました。

## シャープ株式会社様から感謝状

2月15日、シャープ株式会社様から小学校環境教育実施についての感謝状をいただきました。エコポジティブカンパニーとしてのイメージ向上に貢献したことを評価していただき、感謝状の賞状と記念品(LED液晶テレビ)を贈呈いただきました。



## 新講師17名誕生

2010年は新たに17名の気象予報士やその経験者の方に講師として参加していただきました。

### 新講師から一言

渡辺 蘭さん

出前授業の講師をさせていただくたびに毎回心に響くものは、子供達のレスポンスです。こちらが投げたボールがどう受け止めてもらえるか。その答えをその場で感じられるということは、それまでテレビ出演という形でしか情報を伝えてこなかった私にとって、とても新鮮な感動でした。面白かった、楽しかったと少しでも感じてもらえるのなら、これほど嬉しいことはないといつも思っています。子供達のどんな質問にも分かりやすく答えられる「気象のプロ」になるべく、今後も日々努力を重ねることが大切だと改めて感じました。

## 日産自動車株式会社と協働の出前授業 ～日産わくわくエコスクール～

日産自動車株式会社と協働の出前授業「日産わくわくエコスクール」は2010年で3年目を迎え、神奈川県厚木市・横浜市を中心に36校で授業を行いました。

### 実施校

2010年1月～12月に38校の小学校で実施。（神奈川県35校、東京都3校）

2010年度内では39校実施の見込み

### 授業内容

1時限目 最近の気象と地球温暖化について（WCN講師が担当）

呼吸の二酸化炭素濃度を測ったり、一人一日当たり呼吸で出す二酸化炭素を風船で実感したり、実験を交えながらの授業です。

2時限目 燃料電池キットカー製作（日産社員の方が担当、WCN講師もお手伝い）

キットカーを組み立てて体育館を走らせます。2010年度から、水を電気分解させた水素で動く新機種が登場しました。

3時間目 未来のくるま、燃料電池自動車「X-TRAIL FCV」に試乗（日産社員の方が担当）

校庭を燃料電池自動車が生徒を乗せて走りまわります。



### 講師体験談

梅田 陽子さん

2009年度から日産自動車との協働授業に参加させて頂いています。新しい知識を一つ覚えたであろう時の子供達の表情が最高に嬉しくて、私も講師を経験するごとにさらなる気づきを得ています。年々、子供達の知識や理解度も深まっており、私も正しい知識を分かりやすく優しい言葉で伝える努力をしていきたいと思っています。また、地球環境問題や、燃料電池車の研究・普及のために全力を尽くして仕事をしている姿勢を見せられることで、キャリアデザインの面でも、子供達は興味を持ってくれているように感じます。

## 大塚製薬株式会社協働による熱中症・紫外線予防出前授業

大塚製薬株式会社と協働の熱中症・紫外線予防出前授業は、2009年にモデル授業を3校で行い、2010年度は本格的な活動として8校で13回の授業を行いました。

### 実施校

2010年9月～10月に 8校 13回の授業を実施。（大阪府 7校、広島県 1校）

### 授業内容

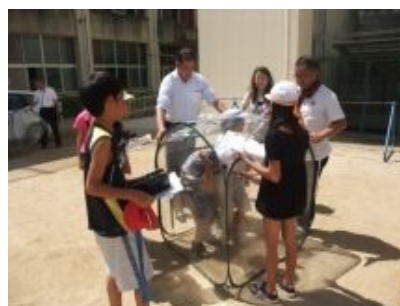
1時限目 【座学】紫外線と熱中症のしくみ、体への影響について

（WCN講師35分、大塚製薬社員の方10分担当）

2時限目 【実験】紫外線の強さや、温度、暑さの指数を測ってみよう

紫外線強度計、WBGT計、放射温度計を生徒に渡して、校庭で観測をします。

日傘のUVカットを確かめたり、暑くなったビニールテントを体験したりします。



### 講師体験談

吉村 真希 さん

今夏、記録的な猛暑の中の授業になりました。まずは教室で熱中症の予防法や日焼けのメカニズムについて勉強します。その後、炎天下の運動場へ移動しました。気温は35度を超え、日陰もわずかにあるくらい、立っているだけで汗が流れるとはこのことです。そんな中、子供たちは協力しあいながら楽しそうにいたる所の温度を測ってくれました。サウナ状態のテントの中ですし詰め状態になって温度を測ってくれた子もいます。汗と共にみんなの笑顔も眩しく輝いていました！でも、猛暑の記録が年々更新してしまったら・・・子供たちから夏の外遊びの楽しみを奪ってしまうことになります。熱中症への注意喚起の大切さとともに、温暖化に対する強い懸念を抱いた授業でした。

## 神奈川大学委託「環境教育の効果」検証調査のための温暖化出前授業

神奈川大学人間科学部（松本研究室）が環境省環境研究総合推進費（S-5）からの支援を受け、環境教育が家庭での取り組みをどのように推進するか、検証する調査を実施。その一環として、気象キャスターネットワークは神奈川大学に協力する形で、温暖化に関する出前授業を、神奈川県横浜市金沢区の小学校を対象に行いました。また出前授業だけではなく、夏休みにはイベント、秋には温暖化コミュニケーションに関するホームページへの温暖化に関するクイズ提供などを行いました。

### 温暖化出前授業

- ・実施時期 2010年 7月～9月
- ・実施校 神奈川県横浜市金沢区の小学校、のべ10校
- ・授業内容 地球温暖化について、ムダ探しパネルを使った授業



### イベント「親子で知ろう！地球温暖化」

- ・実施日時 2010年8月9日（月）13時～17時 20分講座を4回実施
- ・講師 浅川かがりさん
- ・内容 二酸化炭素を減らしておこづかいを増やそうクイズなど
- ・参加者数 のべ100名程度



### ホームページへの温暖化クイズ提供

- ・掲載頁...温暖化リスクのコミュニケーション「On コミュ」  
(<http://www.on-community.jp/>)
- ・提供内容...温暖化や気象に関するクイズ、説明資料など



### 講師体験談

川崎 亜有子さん（正会員）

猛暑となった 2010 年夏、夏休み前と後の期間で神奈川県内の学校を神奈川大学・松本先生たちと回りました。一時間目は座学、二時間目はパネル作業にクイズ。連日のニュースのためか、子供たちの授業に対する関心が全体的に高かったです。特に『1950～2100 年までの世界の気温変化』の動画を流すと 担当した学校で必ずどよめきがありました。二時間目のパネル作業で、34 ほど暑さの中での作業、いかに集中してもらうかが課題でしたが、水越さんや渡部さんの登場で子供たちも楽しい雰囲気になってくれました。それは最後のクイズまで続きました。

2 時間の授業全体の構成・内容（パワーポイントも含めて）も無駄なく、子供を飽きさせない良いつくりになっていたと思います。

## 日本財団助成事業 海辺の事故防止マニュアルを利用した出前授業やイベントの実施

昨年の助成事業で収集・制作した「海の安全」に関する資料・映像を利用して、今年度は全国各地での出前授業、および首都圏でのイベントを実施しました。また2010年3月に設立された「ウォーターセーフティーニッポン」（水の事故ゼロ運動推進協議会）にサポーター登録を行い、海の事故防止運動を行う様々な団体との交流を行っています。

### 出前授業

- ・実施時期 2010年 7月～11月
- ・実施校 全国の小学校・中学校で計11校  
加えて鹿児島大学の講義で1コマ実施
- ・授業内容 海の安全（118番やライフジャケット、離岸流など）  
海の環境（海の環境変化、生態系への影響など）



### イベント

#### 1) 「お台場海辺の安全教室」でのブース出展

- ・実施日時 2010年7月25日（日）10時～16時
- ・主催 B & G財団、船の科学館
- ・場所 お台場海浜公園の砂浜
- ・内容 紫外線・表面温度の観測、紫外線ビース制作など
- ・参加者数 400名程度



#### 2) 新江ノ島水族館「えのすいECOP10」での「紙芝居をまじえて学ぶ、海の環境と海の安全」

- ・実施日時 2010年10月17日（日）10時～10時50分、14時～14時50分
- ・場所 新江ノ島水族館 湘南お祭り広場
- ・講師 小林豊さん
- ・内容 クイズを交えた海の安全講座  
紙芝居で海の生物多様性を説明  
(協力：株式会社漫画家学会)
- ・参加者数 午前、午後合わせて200名程度



### 感想

岡田 亜紀子さん

今回の助成事業では、「子供たちが海で安全に楽しめるように、海に住む生き物のことや自然の脅威などを少しでも知ってもらいたい。」という気持ちで、いろいろ試行錯誤を繰り返しながら事務局の方たちと内容を一緒に作り上げていきました。子供たちの「海の知識」がどのくらいなのか分からず、どういった内容にするか考えながらの作業はとても楽しく、私自身の成長にもつながりました。最後に子供たちに「海のいろんなことが知れて、もっと海のことを知りたくなりました。」といった感想をもらったので、とても充実した気持ちです。

感想

くぼ てんき さん（株式会社漫画家学会）

新江ノ島水族館のイベント・えのすい ECO デーで、「海の安全・海の環境」という環境講座があり、「海の生物多様性」をテーマに紙芝居を製作させて頂き、その紙芝居を口演させて頂きました。

1回目の講演は時間が早かったにも関わらず、約80名ものお客様が集まって下さいました。小林豊さん、岡田亜紀子さんの素敵なお話、ためになるお話に子どもたちは興味津々。お二人とも海が本当に好きなんだなぁ～と感じました。小林さんの肌の黒さはサーフィンのし過ぎだということも分かり、個人的には1つ謎が解決しました。子どもたちは笑ったり、納得したり、ツッコんだり、しっかり聞いてくれました。

2回目は1回目よりも多い約130名のお客様。3歳からおじいちゃん・おばあちゃんまで、たくさんの方が来てくれました。紙芝居は子ども達には新鮮で、年配の方には懐かしく、楽しんで頂けたかと思えます。お孫さんがおばあちゃんの手を引っ張って見に来てくれた姿がとても印象に残っています。

綺麗な海のもと「みんなつながっている」という生物多様性の話が出来、たくさんの方に見て頂け、とても幸せです。貴重な経験をさせて頂きましてありがとうございました。



## 環境省「CO2削減ダイエットコンテスト」受賞校出前授業

気象キャスターネットワークでは、環境省「チャレンジ25キャンペーン」の企画、「CO2削減ダイエットコンテスト」小学生部門 ～地球温暖化に立ち向かえ！「チャレンジ25コンテスト」～ に応募し、みごと入選した小学生のいる学校を対象に「温暖化防止」の出前授業を行いました。2011年1月にはグランプリを受賞した生徒さんの学校（大分県）で授業を行い、特別ゲストとしてタレントのルー大柴さんも授業に参加されました。

**実施校** 2010年内は5校（茨城県、東京都、京都府、山口県、静岡県）、2011年に3校実施

**授業内容** ムダ探しパネルや手回し発電など体験を交えながら地球温暖化について説明



大分県の大野小学校では、いつもとちょっと違う出前授業になりました。

去年の夏、大野小学校の5年生がアサガオやゴーヤを育てて学校に立派なグリーンカーテンを作りました。その取り組みが環境省に表彰され、今回、素敵なゲストと一緒に、大野小学校で出前授業をすることになったのです。素敵なゲスト・・・というのは、タレントのルー大柴さん。ルー大柴さんはマイ箸やマイボトルを勧めるなど、環境に関わる取り組みをされています。大野小学校ではご自身で書かれた絵本「MOTTAINAI の木の実」の朗読や、「MOTTAINAI」の歌を歌ってくださいました。子どもたちは何だか面白いおじさんに最初はちょっと戸惑っていたけれど、一緒に歌を歌ったり、省エネ生活について考えたりとだんだん打ち解けて・・・いつもと違う先生（ルー大柴さんと、気象予報士の女の人＝私）の授業を楽しんでくれているようでした。

地球温暖化について、環境問題について、学校の授業でも習うけれど、私たちの授業では、それとはまた違う角度から、地球のことを考えてもらえたらいいな、と思っています。いつもとちょっと違う人が来て、面白い実験をしていったな・・・心に残る体験になってくれたらいいな、というのは私の願いです。

でも、実は私の方が、子どもたちのまっすぐな目に見つめられて、毎回心に残る体験をさせていただいています。今度は、どんな子どもたちとの出会いがあるかな。毎日の空模様が違うように、十人十色の子どもたちの反応に、いつもワクワクドキドキしています。

## (2) イベント活動

2010年も多くの企業・団体から協賛をいただき、全国で様々なイベントを開催しました。各地で活躍する気象キャスターに参加していただき、幅広い活動を展開することができました。

- 3月 お天気から考える地球環境とエネルギー（中部電力株式会社共催、10月にかけて8回開催）  
品川区環境学習講座「気象予報士から学ぼう～天気の不思議と環境」
- 5月 「こどもと遊ぼう！エコで遊ぼう！日産エコスクール」（日産自動車株式会社委託）  
TBSグリーンウィーク「エコBooと学Boo温暖化講座」  
羽生 気象キャスターと有機農家による地球環境農園教室（9月にかけて3回開催）
- 6月 エコライフ・フェア2010  
日テレecoウィークイベント  
親子で受けたいエコ実験！～『空の不思議』と『アロマ』のお話～（東京電力株式会社共催）
- 7月 文京区親子環境教室（7月、11月に実施）  
なごや環境大学「お天気キャスターと学ぼう！地球温暖化と生物多様性」  
「お台場海辺の安全教室」（B&G財団、船の科学館主催、日本財団助成事業）  
お天気キャスターと楽しみながら学ぶ『地球温暖化とエネルギー』（電気事業連合会共催）
- 8月 夏休み環境教育（伊藤忠商事株式会社主催）  
台東区環境学習入門講座（8月に2回実施）  
「親子で知ろう！地球温暖化」（神奈川大学委託）  
霞ヶ関こども見学デー（気象庁）  
光友会夏祭り2010「天気が教えてくれる地球温暖化」（浜松ホトニクス㈱主催）  
NHK防災パーク2010 気象キャスターによる防災教室『雨に注目して、防災を考えよう』
- 10月 広島市スポーツレクリエーションフェスティバル  
お天気キャスターと楽しく「雲をつくり、雨をはかろう」（東京都水の科学館主催）  
「紙芝居をまじえて学ぶ、海の環境と海の安全」（新江ノ島水族館、日本財団助成事業）  
お天気キャスターと楽しみながら学ぶ『地球温暖化とエネルギー』（電気事業連合会共催）
- 12月 エコプロダクツ2010

## 企業様の共催・委託イベント

### お天気キャスターと楽しみながら学ぶ『地球温暖化とエネルギー』（電気事業連合会共催）

東京・科学技術館で開催される「青少年のための科学の祭典」は、全国の科学のエキスパートが実験や工作を披露する日本最大の理科教育のイベントです。このイベントに昨年に引き続き参加し、ステージショーや実験ブースを行いました。

**実施日** 2010年 7月30日(金)～ 1日(日)

**場 所** 東京 科学技術館 「青少年のための科学の祭典2010全国大会」

**内 容** <メイン講師> 7月31日(午前)内藤聡子さん(午後)半井小絵さん

8月 1日(午前)橋詰尚子さん(午後)藤森涼子さん

- ・実験やクイズ、ダンスを交えながらの楽しいステージショー
- ・天気や温暖化、エネルギーに関する様々な実験の体験ブース



### お天気キャスターと楽しみながら学ぶ『地球温暖化とエネルギー』（電気事業連合会共催）

3年目になる電気事業連合会様共催のイベントを、今年は北海道で行いました。紅葉で染まった積丹半島泊村に北海道の気象キャスターと東京のキャスターが集結しました。大勢の親子連れに、ゲームありダンスありのステージショーや数々の実験を楽しんでももらいました。

**実施日** 2010年10月23日(土)

**場 所** 北海道泊村 北海道電力 とまりん館

**内 容** <メイン講師> 菅井貴子さん <参加者数> 125名



講師の感想

菅井 貴子 さん

とまりん館のホール。会場がいっぱいなほど多くの方に来ていただきました。ステージショーでは、随時参加型のアトラクションを取り入れました。「雲を作る実験」では、積極的に、子供たちが舞台に出てきてくれました。「二酸化炭素を減らそうゲーム」では、大きなビーチボールが、会場内を回り、盛り上がりましたね。晴れチーム対雪チーム、熱気と歓声の中、今回は、雪チームが勝ちました。「でんきでエコラー」ダンスでは、振り付けはその場の一度で覚え、見事に踊ってくれました。「面白かった!!」と、遠くから走って声をかけてくれた、小学生の男子の言葉も嬉しく、気象キャスターたちも、一緒に考え、一緒に楽しめたイベントになりました

### 親子で受けてたいエコ実験！～「空の不思議」と「アロマ」のお話～（東京電力株式会社共催）

東京電力様主催の温暖化とエネルギーに関するイベントを昨年が続いて催しました。今回は社団法人日本アロマ環境協会様も参加しました。また今回初めて、気象キャスターによる「でんきでエコラー」（電気事業連合会様制作）のダンスを披露、会場の皆さんと一緒に手を大きく動かすなど、大いに盛り上がりました。

実施日 2010年 6月 26日(土)

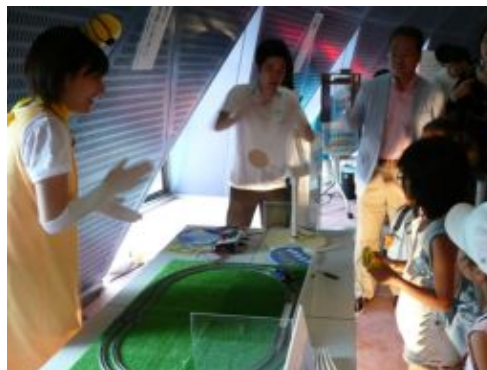
場 所 T E P C Oホール8階

内 容 <メイン講師> 澁岡友美さん

<参加者数> 午前、午後で合計約250名



会場全体で「でんきでエコラー」ダンス



手回し発電で電車を動かす実験

講師の感想

澁岡 友美さん

私にとって3回目のこのイベント。小学校低学年や幼稚園児も多いのですが、できるだけイラストや写真を使って、わかりやすく話すよう心がけました。ステージ上の実験パートは、メンバー間の協力で、とてもスムーズに進行できた気がします。さらに今回は「でんきでエコラー」が加わり、華やかさが増しました。講演、実験、ダンス・・・とメリハリのある構成で、子供たちも最後まで楽しみながら参加してくれたと感じています。

## お天気から考える地球環境とエネルギー（中部電力株式会社共催）

中部電力株式会社様主催の発電所施設見学会の中で地球温暖化の講座を行うという新しい形態のイベントを、2010年は3つの発電所で合計8回行いました。施設見学の実体験と同時に講座を受けることで、参加した子供達は環境やエネルギーの理解を一層深めることができましたと思います。

### 実施日・場所

2010年 3月20日(土)、3月27日(土)、7月17日(土)、9月11日(土) 三重県川越火力発電所

2010年11月13日(土) 愛知県碧南火力発電所

2010年11月20日(土)、11月27日(土)、12月 4日(土) 静岡県浜岡原子力発電所

### 内容

<講師> 3月20日(土)、3月27日(土)、7月17日(土) 多森成子さん、9月11日(土) 山田修作さん、  
11月13日(土) 菊池真以さん、11月20日(土)、11月27日(土)、12月 4日(土) 大隅智子さん  
・手回し発電やソーラーカー、風力発電など、実験を交えながら気象・環境について講演



### 講師の感想

多森 成子さん

3月と7月に中部電力主催「お天気キャスター多森成子さんと行く！火力発電所見学バスツアー」に携わりました。最初に企画を知らされたときは、初めてのことで、少々戸惑いましたが、準備の段階から事務局の皆さんの全面バックアップを受け、初日は、岩谷事務局長がサポートとして駆けつけてくれました。私がパワーポイントを使って話をしている傍ら、3月のまだ肌寒い春先に、汗だくになって実験道具のセッティング&撤収をしている岩谷事務局長の姿は目に焼きついています。そのお陰もあって、新しい試みのイベントはまずまず好評？だったようです。参加希望者も募集定員を上回っていたようですし、感想文で「また参加したい」というコメントもいただきました。何より、3月に私が第1回を担当してから、他のキャスターさんにバトンをつないで、昨年秋までに合計8回実施されたことが嬉しく思いました。初めての企画を軌道に乗せるのは大変なことだと思いますが、これからも新しい企画をWCNで立ち上げ、活動の場を広げていけるといいなと思います。

## 「こどもと遊ぼう！エコで遊ぼう！日産エコスクール」(日産自動車株式会社委託)

日産自動車株式会社の子供向け環境イベントの中で、「親子で遊ぼう！エコ教室」と題し、親子向け教室を催しました。“地球温暖化”について気象キャスターネットワークが実験を交えた 15 分程度のお話をし、“環境にやさしい車の運転”について日産自動車の担当の方が 10 分程度お話ししました。

**実施日** 2010年 5月4日(祝)、5月5日(祝)

**場 所** 日産グローバル本社ギャラリー(横浜)

**内 容** <講師> 大隅智子さん



講師の感想

大隅 智子さん

横浜の日産グローバル本社ギャラリーの一角で、地球温暖化のお話と実験、合わせて 15 分のを 1 日 3 回しました。2 日間とも大勢の親子が立ち寄ってくれて盛り上がりました。お客さんは、車の見学が目的のため、15 分という授業の短さがよかったです。「勉強になった」と言ってくれた親御さんも多かったのが嬉しかったです。今回のような車のショールームにおいても地球温暖化に対する人々の関心の高さを感じました。温暖化の授業の需要は今後ますます増えていくことも感じました。

## TBSグリーンウィーク「エコ Boo と学 Boo 温暖化講座」

ゴールデンウィークのTBS環境イベントでの講座 3 年目。今回も当会会員のTBS小林豊アナウンサーが、地球温暖化について実験やボードを使った説明を行いました。講座は会場の後ろにも見る人が数多く集まるなど、とても賑やかな雰囲気の中、催すことができました。

**実施日** 2010年 5月5日(祝)

**場所** TBS放送センター1階ロビー(東京・赤坂)

**内容** <講師> TBS小林豊アナウンサー  
<アシスタント> TBS岡村仁美アナウンサー



講師の感想

小林 豊さん

今年でイベント 3 年目。そろそろ油断から大失敗のパターンが予想できるのがプロたるもの(笑)。岡村仁美アナウンサーにも助けられ、今年も乗り切れました。協力くださったWCNの皆様ありがとうございました。今までと違い、室内イベントであったので安定した環境で二酸化炭素昇温実験が出来ました。他には、一日に人が出す二酸化炭素量を風船で膨らまし、手回し発電実験を行うというキラコンテツの展開でした。集まって下さった皆さんは親子連れが中心で、立ち見もありの 40 人程でしたが、一人も立ち去ることがなかったのは励みになりました。

## 日テレecoウィークイベント

日本テレビ主催の「日テレecoウィークイベント」で、ステージショー『NHK×日テレ 気象キャスタートークショー』と『スッキリ!』ブース出展を担当しました。

**実施日** 2010年 6月5日(土)、6日(日) ステージショーは、5日(土)13:00~14:00

**場 所** SHIBUYA-AX

**内 容**

- ・ステージショー『NHK×日テレ 気象キャスタートークショー』  
木原実さん、半井小絵さん、関嶋梢さん、岩谷忠幸さん(司会:葉山エレヌさん)
- ・『スッキリ!』ブース  
自転車発電、ソーラークッキング、太陽と風で走る鉄道模型などの体験コーナー



## 夏休み環境教育(伊藤忠商事株式会社主催)

伊藤忠商事様主催の「夏休み環境教室」を担当させていただくようになって今回で4年目になります。今回初めて株式会社漫画家学会様とコラボレーションし、環境をテーマにした楽しい紙芝居を披露していただきました。

**実施日** 8月2日(月)

**場 所** 伊藤忠商事株式会社本社ビル内

**内 容** <講師> 田辺希さん、梅田陽子さん、宮原あつきさん

<紙芝居> くぼてんきさん

・紙芝居、実験を交えた授業、最後に未来絵日記を描いてもらう。



講師の感想

宮原 あつきさん

難しい気象の仕組みをいかに解りやすく伝えるか、苦慮しましたが、授業後「楽しかった!」「動物たちがこんなに困っているなんて知りませんでした!」等と目を輝かせながら言いに来てくれて頑張った甲斐があったと、嬉しく思いました。中でも、竜巻実験は、「すげえ!」と食い入るように見つめる子達で大盛況でした。実は当日、他の実験器具が動かないというトラブルが続出していたのですが、結果的には大成功に終わり、ホッとすると共に、この授業が温暖化防止のきっかけになれば本望です。余談ですが、竜巻模型はカップ麺から生み出されたそうで、この日の為に、夜な夜なカップ麺を食べ続けた水越さんに感謝をしたいと思います。

### 光友会夏祭り2010「天気が教えてくれる地球温暖化」(浜松ホトニクス㈱主催)

ものづくりの町・静岡県浜松市にある光産業のメーカー、浜松ホトニクス様のご協力のもと、社員の親子を対象とした環境教室を開きました。夏の暑さなどの身近な天気や地球温暖化、そして私たちができる省エネ生活を考える話題で、講座を進めていきました。

**実施日** 2010年 8月21日(土)

**場 所** 浜松ホトニクス株式会社 本社工場

**内 容** <講師> 虫鹿 里佳さん

- ・雲作り実験、手回し発電で白熱電球とLED電球を点ける実験、水に二酸化炭素を吸収させる実験を行いました。
- ・大きな部屋のパネルを使い、生活の中で無駄なところが無いかどうか考えるレクリエーションを行いました。



講師の感想

虫鹿 里佳さん

浜松市の浜松ホトニクスで講演を行いました。温暖化の原因、地球や生物への影響など、子供たちの知識が豊富なのは驚かされました。実験や無駄遣いを探すゲームではみんなが手を挙げて、積極的に取り組んでくれたので、楽しく勉強できました。親子と一緒に温暖化を学ぶことにより家庭内で実践できる「エコ」が見つかったかと思います。

## NHK防災パーク2010 気象キャスターによる防災教室『雨に注目して、防災を考えよう』

NHKなどが主催する防災イベント「防災パーク2010」の中で、気象講座を行いました。去年に続いたの講座で、今回は“雨”に注目、雨粒実験の映像や雨量計の紹介など行いました。ステージ前には昨年以上に多くの親子連れが集まり、盛況な催しとなりました。

**実施日** 2010年 8月28(土)、8月29日(日)

**場 所** NHK放送センター正面玄関ホール屋内特設ステージ

**内 容** <講師> 8月28日(土) 山本志織さん

8月29日(日) 瀧岡友美さん

- ・雨粒の形、雨量について、雲の変化の映像などの説明
- ・气象台などで実際に使っている雨量計の紹介

<参加者数> 両日合わせて100名程度



講師の感想

山本 志織さん

昨年より、家族連れのかたが多くいらっやって、リアクションが嬉しかったです。小さい子供でも、ソフトクリームの形をした入道雲や、お風呂一杯分の水を見ると、かなり反応していました。こういうイベントの度に改めて思うことは、天気は万人に共通でなければ意味がないということです。難しい用語や専門的な説明は、極力控えないと、せっかくの内容が伝わりません。子供や気象をあまり知らない人たちも、きっかけになる導入があれば、ぐっとひきこまれるはず。講演を始めて、時間とともにギャラリの方たちが、興味津々な目になっていくのを感じました。これを機に、少しでも天気への興味を持ってくれる人が増えるといいなと思います。私自身もいい勉強になり、ありがとうございました。

## お天気キャスターと楽しく「雲をつくり、雨をはかろう」(東京都水の科学館)

水をテーマにした科学館での防災気象講座を、親子向けを対象に催しました。講座の後には、実験体験コーナーを設け、参加者には30分以上楽しんで頂きました。

**実施日** 2010年 10月10日(土)

**場 所** 東京都水の科学館 1階オリエンテーションルーム

**内 容** <講師> 橋詰尚子さん

<参加者数> 70名程度

- ・“しずく”の旅...雲、雨粒、雨量の話など
- ・実験体験...雨粒を見よう、雲を作ろう、雨量計、竜巻発生



講師の感想

橋詰 尚子さん

小学校低学年くらいのお子さんが多かったので、話の内容をどのくらい理解してもらえるか心配でしたが、皆さんとても真剣に聞いてくれました。質問コーナーでは「どうして色々な種類の雲があるのか」「雷は何でできているのか」など鋭い質問が次々と出てきて、気象に興味を持っているのを感じました。実験コーナーは、子供たちはもちろんご両親の方々も興味深そうで、観測機の写真撮影をしている方もいらっしゃいました。

## 行政・自治体の委託・共催イベント

### 品川区 環境学習講座 「気象予報士から学ぼう～天気不思議と環境」

品川区に住む子どもたちを対象に、3回にわたって身近な天気をテーマにした小学生対象の出前教室を実施しました。実験や工作を通じて、天気の仕組みを実感しながら学びました。

**実施日** 2010年 3月20日(土)、21日(日)、22日(月)

**場 所** 品川区環境情報活動センター

#### 内 容

3月20日(土)「雨の不思議と大雨から身を守る方法」

～雨量計を作ってみよう～

<講師> 福川 理恵子さん

3月21日(日)「太陽と風のエネルギーを利用しよう」

～風速計を作ってみよう～

<講師> 田辺 希さん

3月22日(月)「不思議な天気いろいろ」

～夕焼け・虹・雷を作ってみよう～

<講師> 内藤 聡子さん



#### 講師の感想

内藤 聡子さん

WCN で通常行っている出前授業と違って、今回のイベントでは子供同士が同じ学校とは限らないため、授業が始まるまではシーンと静まり返っていて、どうなることかと多少不安がありましたが、授業が始まるとみんな元気よく挙手をしたり発言をしたりと積極的に取り組んでいました。プロジェクターを使った話も熱心に聞いていましたが、やはり実験は食いつきがよく、食い入るように覗き込む子が目立ちました。友人の子ども(4年生)が授業に出ていたのですが、終わってから「空が青い理由分かった？」などいろいろ聞いてみたのですが、「説明を受けているときは理解できたけど、いま説明してって言われたらできない」とのこと。確かにそうかもしれませんね。でも、最後に作った万華鏡はとても喜んでいて、家に帰ってから嬉しそうに家族に見せていたそうです。

## 文京区 親子環境教室

文京区主催の親子環境教室を気象キャスターネットワークで2回担当しました。

**実施日** 2010年 7月17日(土)、11月13日(土)

**場 所** 7月17日：文京スポーツセンター、11月13日：文京シビックセンター

**内 容**

7月17日 「自然エネルギーってなあに？」

<講師> 福川 理恵子さん

11月13日 「ストップ！地球温暖化」

<講師> 大隅 智子さん



## 台東区 環境学習入門講座

夏休みに行われた台東区主催の環境学習入門講座を気象キャスターネットワークで2回担当しました。

**実施日** 2010年 8月6日(金)、8月28日(土)

**場 所** 台東区環境ふれあい館ひまわり

**内 容**

8月6日 「暑すぎる東京の不思議発見！」

<講師> 川崎 亜有子さん

8月28日 「日焼けのヒミツを探しに行こう」

<講師> 大隅 智子さん



## 自主開催イベント

### エコライフ・フェア2010

毎年6月の環境月間に合わせて開催される「エコライフフェア」に今回も出展しました。

**実施日** 2010年 6月5日(土)、6日(日)

**場 所** 東京・代々木公園

**内 容**

出展テーマは「水のふしぎ」。雨粒や虹を見てみたり、じょうろで雨を降らせて雨量計を動かしてみたり、水に関わる様々な実験を通じて、水の不思議や大切さを来場者に体感してもらいました。スタッフとして多くの会員や学生の皆さまにお手伝い頂きました。



## なごや環境大学 「お天気キャスターと学ぼう！地球温暖化と生物多様性」

なごや環境大学 は、2010年10月に名古屋で開催されるCOP10（生物多様性条約第10回締約国会議）に向けて、子供向けの連続講座「ピバちきゅうきょうしつ」を企画、そのうち第4回目の講座を気象キャスターネットワークが担当しました。海や里山、田んぼ等のフィールドに出かけて生物多様性について学んできた子供たちに、気象キャスターネットワークでは、地球温暖化と生物多様性の関わりをテーマにしたイベント形式の講座を実施しました。メインの講師は、名古屋のテレビ局の気象キャスター4人が揃うという豪華さ！！会場は名古屋駅前の商業施設のイベントスペースで、参加者以外にも多くの方が足を止めて耳を傾けていました。

市民・NPO・企業などが協働でつくる環境学習の場。気象キャスターネットワークは2006年から毎年参加し、2010年で5回目。

**実施日** 2010年 7月25日(日)

**場 所** 名古屋市中村区名駅四丁目7番1号 ミッドランドスクエア商業棟地下1階イベントスペース

### **内 容**

地元の気象キャスターが講師となって、最近の名古屋の天気や二酸化炭素の実験を通じて、地球温暖化問題について説明しました。さらに、気温上昇による生物への影響や人間の食物への影響を具体的に取り上げ、地球温暖化と生物多様性が深く関わっていることを学んでもらいました。

### < 講師 >

早川敦子さん、桜沢信司さん、山田修作さん、前田麻衣子さん、岩名美樹さん、虫鹿里佳さん、菊池真以さん、杉山範子さん、石橋武直さん

### < 実験など >

- ・ ペットボトルを使った二酸化炭素の実験
- ・ ウミガメプログラム（JCCCA）



### 講師の感想

桜沢 信司さん

毎年、新たなコンテンツを制作したり、内容を新たに考えたりしているため、今年度も、東海地区のスタッフが結集して、イベントと授業を両立するという新たな挑戦をすることができたと思います。今後も、子供たちに環境へのメッセージを送り続けると共に、自分たちの成長にもつながるよう、継続して活動を行っていきたいと思います。たまには、こうやってイベント行くと、楽しいですね

## 広島市スポーツレクリエーションフェスティバル

広島市が毎年10月に開いている市民スポーツの祭典に今年も出展しました。広島地区のキャスターが集まり、来場者の親子に実験やパネル紹介を通じて、環境を考えてもらいました。

**実施日** 2010年10月10日(日)

**場 所** 広島競技場ビッグアーチ

**内 容**

- ・リサイクルについての展示を行いました。
- ・手回し発電機で電気を起こしたり、雲を作ったりする実験など、来場者に体験してもらえるコーナーを多く設けました。



講師の感想

高野 雅子さん

広島競技場ビッグアーチにて広島スポーツレクリエーションフェスティバルが行われました。このイベントで環境ブースを出すのは、今年で3回目です。競技の合間に色々な方がブースを覗いてくださるのですが、子どもたちが手回し発電自動車や手回し発電電球、雲作りに大変興味を持ってきて、実験グッズを触るのにも順番待ちになり、今年もブースは大人気でした。子どもたちと環境についての話をしながら、楽しい時間を過ごすことができ、私にとっても充実した一日となりました。

## エコプロダクツ2010

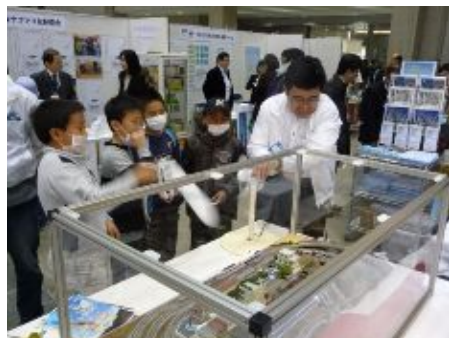
毎年12月に開かれているエコプロダクツに今回も出展しました。来場者数は会期中18万人を超える、日本最大級の環境展覧会です。会員の皆さまのご協力も頂き、ブースを運営しました。

**実施日** 2010年12月9日(木)～11日(土)

**場 所** 東京ビッグサイト

**内 容**

- ・手回し発電で模型電車を走らせよう。
- ・日本財団助成、WCN制作「海を知り、海を楽しむ」PR上映。
- ・この一年のWCNの活動をお天気と一緒に振り返る。



## 助成事業によるイベント

### 羽生 気象キャスターと有機農家による地球環境農園教室

2010年度東京ガス環境おうえん基金の助成事業で、埼玉県羽生市で親子向け体験型環境教室を実施しました。有機農家と協働で、米や野菜などの栽培を行いながら、教室を開きました。

**実施日** 2010年 5月22日(土)、6月19日(土)、11月3日(水)

**場所** 埼玉県羽生市 雨読晴耕村舎

**内容** 5月22日 井戸を掘ってみよう、野菜のアーチを作ろう、ソーラーッキングに挑戦  
6月19日 田植えをしよう、田んぼの生き物観察、アイガモを田んぼに放そう  
11月3日 イモ掘りをしよう、石窯でピザを作ろう、稲刈りをしよう



協働いただいた有機農家の方から一言

谷川 拓也さん

この教室の一番の収穫は、子供達のいろいろな顔に出会えたことです。アイガモのヒナを見つめる優しい顔。そのアイガモが田の草をとり、肥料も生み出すと聞いたときの驚いた顔。はじめて田んぼに足を入れる時のドキドキした顔。田んぼの生き物を探す真剣なまなざし。自分で作ったピザを食べてにっこり笑顔。小さな子でもノコギリ鎌で稲刈りをする時は少しだけ大人の顔になります。教室での体験は人生の中で一瞬の出来事であるけれど、子供たちが感じた驚きや喜び、疑問はきっと体にきざみ込まれていると思う。そして、そういう体験を積み重ねることで、身近な自然を観察する力や心も育っていくのだと思います。とても実りの多い、楽しい教室でした。ありがとうございます。

## (3) 環境教育教材作成

### フロン問題の小冊子作成

2010年度公益信託地球環境保全フロン対策基金の助成事業で、フロン対策・オゾン層保護・紫外線予防の子ども向けの教材を作成しています。2011年度には、この教材を基に出前授業を行う予定です。



## (4) 気象教育活動

2010年はたくさんの講座にご参加いただき、ありがとうございました。今年もより多くの方々に学習していただける機会をご提供できるよう努力いたします。気象キャスターの地位向上のために、これからも現役気象キャスターの皆様には講師としてご協力をいただければ幸いに存じます。

### 気象キャスター育成講座

#### 集中講座ビギナー講座

気象キャスターを目指す方を対象とした集中講座です。気象キャスターとして必要とされる基本的な知識や表現力を、短期間で幅広く学びます。座学が中心ですが、原稿作成やアナウンス訓練、クロマキーによるキャスター体験なども行います。

<日時> 2010年 3月～ 5月 10月～12月 1回2時間

<内容> 気象キャスターって何？ 予報用語を確認しよう 天気を解説しよう 災害を防ごう  
生活情報を伝えよう 魅力ある声で解説しよう 画面で解説しよう（全8回）

#### 集中講座マスター講座

クロマキーを使った実践的な集中講座です。現役キャスターを中心に毎回別の講師が担当、カメラテストを数多く経験し、より高度な表現力を養います。

<日時> 2010年 4月～ 5月 1回2時間

<内容> クロマキーシステムを使ったカメラテスト（全6回）



#### 原稿講座

2010年から原稿講座を始めました。天気予報原稿の作成方法を学び、最新の天気に合わせて原稿を実際に書く練習を行います。月1回のペースで講座を開き、その季節ごとの天気について原稿の書き方を学びます。

<日時> 2010年 3月～ 12月 毎月1回実施 1回2時間

## 講座・研修会・見学会

2010年も会員の皆様に知識・技術を高めていただきたための講座・研修会・見学会を開催いたしました。2011年も、このような機会をもっと増やしていきたいと考えています。ご要望やアイデアがございましたら、お気軽に事務局にお寄せください。

2月20日(土)	「地球温暖化と水資源(バーチャルウォーター)」 講師 沖 大幹 氏 (東京大学生産技術研究所教授)
2月20日(土)	「COP15の現場から～熾烈な温暖化の国際交渉～」 講師 小西 雅子 氏 (WWFジャパン)
2月20日(土)	「予報最前線～変わる注警報・ナウキャスト～」 講師 上林 正幸 氏 (気象庁予報部予報課気象防災推進室防災気象官)
2月21日(土)	「小学校における環境教育の現状について」 講師 大上 裕司 氏 (京都市教育委員会指導部学校指導課)
4月14日(水)	気象環境ツアー「富津火力発電所見学」
5月 8日(土)	「紫外線防御とフロン対策」 講師 西園 大実 氏 (群馬大学教授・NPOストップフロン全国連絡会代表)
5月14日(金)	気象環境ツアー「葛野川水力発電所見学」
5月15日(土)	広島・河川防災研修会
5月29日(土) ～30日(日)	尾瀬自然環境体験ツアー
8月28日(土)	「南極の空～南極観測越冬隊、武田康男氏の映像と体験談～」 講師 武田 康男 氏 (第50次南極観測越冬隊)
9月11日(土)	「深層崩壊について」 講師 内田 太郎 氏 (土木研究所) 佐藤 一幸 氏 (国土交通省砂防部)
9月25日(土)	「偏西風の蛇行について」 講師 前田 修平 氏 (気象庁 地球環境・海洋部 気候情報課)
11月 6日(土) ～ 7日(日)	気象環境ツアー「八丁原地熱発電所・玄海原子力発電所」
11月28日(日)	「ラニーニャ現象と日本の冬の天候の特徴」 講師 大久保 忠之 氏 (気象庁 地球環境・海洋部 気候情報課)
12月4日(土)	広島・河川防災研修会
12月12日(日)	「雪の量的予想の手法と雪氷害について」 講師 槇野 眞一 氏 (気象庁予報部予報課 予報官)
12月19日(日)	「海の生物多様性について」 講師 北里 洋様 氏 (海洋研究開発機構 海洋・極限環境生物圏領域 領域長)



5月15日(土) 広島・河川防災研修会(太田川・矢口第一水位観測所 見学)



5月29日(土)～30日(日) 尾瀬自然環境体験ツアー

## (5) 会員による講演活動

2010年も多くの自治体や企業、団体から講演の依頼をいただき、会員の皆様にご活躍いただきました。皆様、お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

- |                |                    |              |
|----------------|--------------------|--------------|
| 日光市            | 東京都地球温暖化防止活動推進センター | 神戸市垂水消防署     |
| 三郷市            | NHK エデュケーショナル      | 社団法人航空貨物運送協会 |
| 宮城県石巻市         | 武州ガス企画グループ         | 日野市選挙管理事務局   |
| NHK 放送研修センター   | 京都府教育委員会           | 栃木県連合教育会     |
| 板橋区            | 筑波大学               | 宮城県登米市       |
| 相模原市立光が丘公民館    | 群馬県県土整備部河川課        | 苫小牧市教育委員会    |
| 筑波大学附属聴覚特別支援学校 | 毎日新聞社              | 東芝ソリューション(株) |
| 北海道測量設計協会      | 登米市市民生活部           | 日本経済新聞社      |
| 気象庁            | 宮城県環境政策課           |              |
| 千葉日本大学第一小学校    | 秩父市                |              |
| (株)阪本企画室       | 群馬県東部環境事務所         |              |
| 麒麟ビール株式会社      | B&G 財団             |              |
| 気象庁総務課広報室      | 三田市                |              |
| 広島県環境保健協会      | NACK 5             |              |
| たちかわ市民交流大学推進委員 | ダイヤモンド社            |              |
| 有珠火山の会         | 小山工業高等専門学校         |              |



千葉日本大学第一小学校での講演  
(講師：平井 史生さん)

## 4. 2011年の活動予定

- 1月 気象キャスター集中講座（マスターコース）  
気象解説原稿作成講座
- 2月 花粉出前授業（株式会社NTTドコモ協働）  
定期総会
- 3月 水の科学館イベント  
こども環境学習講座（品川区環境情報センター委託）  
気象キャスター集中講座（ビギナーコース）
- 4月 地球温暖化防止の小学校環境教育（シャープ株式会社協働）  
日産わくわくエコスクール（日産自動車株式会社協働）  
日本財団助成事業「海の安全」モデル授業  
発電所見学講座（中部電力株式会社共催）
- 5月 農と気象を考える親子自然体験講座（埼玉県羽生市）  
熱中症に関する講演会（大塚製薬株式会社協働）  
気象キャスター集中講座（マスターコース）
- 6月 エコライフ・フェア2010  
空の不思議と温暖化、そして身近なエネルギー（東京電力株式会社共催）
- 7月 温暖化防止教育波及効果調査モデル事業（神奈川大学委託）
- 8月 青少年のための科学の祭典（東京、電気事業連合会共催）  
なごや環境大学
- 9月 フロン対策出前授業（ダイキン工業株式会社協働）  
お天気キャスターと楽しみながら学ぶ『地球温暖化とエネルギー』（電気事業連合会共催）  
気象キャスター集中講座（ビギナーコース）
- 10月 広島市スポーツレクリエーションフェスティバル
- 11月 気象キャスター集中講座（マスターコース）
- 12月 エコプロダクツ2011

## 事務局より

### 岩谷 忠幸 事務局長

事務局は10名のスタッフで運営していますが、小学校出前授業やイベントなどの調整や資料作成、実験道具の開発などで、事務局一同、毎日遅い時間まで頑張っています。WCNがさらに飛躍するため、会員の皆さんに満足してもらうため、新たな企画なども考えていきたいと思っています。今後ともご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

### 田代 大輔

事務局次長 担当業務：企画営業、イベント統括

2011年のキーワードは「巧」。WCNならではのノウハウや経験を活かし、今年も全国各地で出前授業やイベントを盛り上げていきましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

### 水越 祐一

担当業務：資料作成、企画運営、出前授業・イベントサポート

今年も全国各地で会員の皆様とご一緒に活動できることを楽しみにしております。新しい企画も考えていきたいと思っています。ご協力のほど宜しくお願いいたします。

### 武田 恭明

担当業務：総務、講演窓口、気象講座

お陰様で事務局に携わり6年目を迎えました。常勤ではありませんが、今年も日々全力投球！会の発展のために頑張りますので、引き続きご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

### 渡部 圭吾

担当業務：会員管理、グッズ販売（今年は売ります！）、出前授業日程調整、イベントサポート

実験のお兄さんの役割を頂き、多くの出前授業やイベントの皆様とご一緒させて頂きました。今年も一緒に雲ペットボトルで雲を作り、手回し発電で電球を点けましょう！

### 吉川 祥子

担当業務：会計、出前授業・イベントサポート

いつもメールやお電話等で親切に接して頂き、ありがとうございます。今年も楽しく皆さまをサポートしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします！！

### 仙石 卓朗

担当業務：出前授業・イベントサポート

昨年の4月に事務局に入ってからもうすぐ一年になります。新しい実験器具をもっと開発して、イベントなどで子供たちに楽しんでもらいたいです。また、新しい企画も取り入れてより魅力的な活動をしたいと考えています。

### 藤富 郷

担当業務：財務・会計、システム運用・管理、プログラム開発、原稿講座、実験器具開発、模型作製 等々

直接お会いする機会は少ないかと思いますが、皆様の活動をバックアップできるように、WCNでしかないものを提供していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

### 川瀬 宏明

担当業務：ホームページ管理、システム構築

流行に乗って、先日ついにauのスマートフォンIS03を購入しました。今年もWCNもスマートフォン用のホームページを充実させ、流行に乗って行ければと思っています。

## 事務局について

お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。お待ち申し上げております。



〒110-0002

東京都台東区上野桜木1-14-21

高遠レジデンス上野桜木202号

TEL : 03-5832-9401

FAX : 03-5832-9402

MAIL : [info@weathercaster.jp](mailto:info@weathercaster.jp)

JR山手線 鶯谷駅から徒歩7分

地下鉄千代田線 根津駅から徒歩15分

本書作成にあたりコメントをお寄せいただいた皆様、誠にありがとうございました。編集の都合で校正させていただいた部分もございます。何卒ご了承ください。